

主要事業の一覧

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1 児童相談所の設置 | 9 新尾久図書館の整備 |
| 2 待機児童解消に向けた保育定員のさらなる拡大 | 10 ふれあい館の整備 |
| 3 中学1年生の基礎学力向上事業の充実 | 11 オリンピック・パラリンピック関連事業 |
| 4 障がい者の地域生活を支えます！基幹相談支援センターの開設 | 12 日暮里地域活性化施設の開設 |
| 5 水害対策の充実・強化 | 13 クラウドファンディングで新ビジネスを支援 ★ |
| 6 交通事故ゼロを目指した取組 ★ | 14 環境負荷の少ない電力の調達を拡大 |
| 7 わくわくがいっぱい！荒川遊園リニューアル | |
| 8 宮前公園の整備 | |

★：新規事業



荒川区撮影（荒川区南千住・昭和39年10月）
※令和2年7月20日・再び聖火が荒川区を駆け抜けます

 荒川区
総務企画部財政課
03-3802-3111
内線 2121~4
令和2年1月発行

令和2年度 荒川区当初予算(案)

区民の安心と元気を育む幸福実感予算

令和2年度当初予算案は、様々な課題に着実に取り組むことで区民の皆様の幸福実感を一層高めていきたいという決意を込めて「区民の安心と元気を育む幸福実感予算」と位置付けました。

これまでの積み重ねや昨今の社会経済情勢を踏まえ、子育て環境の整備、健康・福祉施策の充実、防災まちづくりの推進、地域経済や文化の活性化などに努めた積極予算です。



荒川区長
西川 太一郎

一般会計の予算規模

当初予算では、
過去最大の規模！

1,069億7,000万円

(前年度との比較 47億円、4.6%増)

【主な増要因】

- ふれあい館や新尾久図書館の整備に伴う経費
- 児童相談所の設置に伴う経費 等

令和2年度
当初予算案の
イチオシ！！

○地域に最も身近な基礎自治体である強みを生かして、児童相談所機能を有する「荒川区子ども家庭総合センター」を開設します。

○全国有数の繊維街がある日暮里に、ファッション関連の創業支援施設、地域の拠点としての区民事務所、おもてなしスペースを備えた新たなシンボル「日暮里地域活性化施設」が誕生します。



区民の安心と元気を育む幸福実感予算



悩みごとの解決を支援！

○子育ての心配事を一緒に解決する専門機関。

- ☞令和2年4月に子ども家庭総合センターを開設し、7月から児童相談所業務を開始します。
- ☞基礎自治体の強みを生かし、地域の関係機関と顔の見える形での連携を強化することにより、支援が必要な子どもや家庭を早期にキャッチし、迅速に対応する等予防的支援の充実をします。

○1日も早い待機児童解消のために。

- ☞新たな保育園を、令和2年度までに4園、翌年度に1園開設し、290人超の保育定員の拡大をします。

○中学生の学力アップを応援します。

- ☞全区立中学で1年生を対象に、夏休みを利用して、民間のノウハウを活用した英語、数学（算数）の補習を行い、基礎的・基本的な学習内容の定着を図ります。

○障がい者の地域生活を支えます。

- ☞障がい者のお困りごとに、公民協働で荒川区の強みである地域コミュニティの力を生かしながら応える、基幹相談支援センターを開設します。

区民の命や財産を守る

○大規模化している水害に備えます！

- ☞災害情報の収集・管理・伝達を迅速かつ効率的に実施可能なシステムを新規導入し、避難勧告や各種情報の区民への伝達を迅速かつ的確に行います。
- ☞72時間稼働可能な非常用発電機の本庁舎への配備や、蓄電池の導入などにより、電力確保手段の多重化を図るとともに、水防活動体制の充実、避難所等の運営に関する人材の育成に努めます。

○交通事故ゼロを目指します！

- ☞自転車の保険加入と点検整備が同時にできるTSマークの取得の支援や、自転車講習会の充実や、運転免許証の自主返納を促進するなど、自転車・子ども・高齢者の交通事故ゼロを目指します。

地域経済活性化等

○「ファッションの街 日暮里」をアピール。

- ☞日暮里繊維街にファッション関連の創業支援施設、工房・創作コーナー、創業支援カフェ及び区民事務所を備えた日暮里地域活性化施設を開設します。



【日暮里地域活性化施設・外観イメージ図】

○クラウドファンディングで新ビジネスを支援。

- ☞新製品や新サービスを開発するため、クラウドファンディングを活用して資金調達する中小企業を支援します。

○環境負荷の少ない電力の調達を拡大します。

- ☞特定規模電気事業者から電力を調達する対象施設を拡大し、更なるコスト削減とクリーンな電力使用を推進します。

地域コミュニティの笑顔を増やします！

○公園と一体化した図書館がオープン。

- ☞子どもから大人まで楽しんで利用できる宮前公園の整備を進めます。
- ☞現在整備中の宮前公園内に、四季折々の雰囲気を感じながら読書を楽しめる新尾久図書館を開館します。

○わくわくがいっぱい！荒川遊園リニューアル。

- ☞令和3年夏、都内唯一の公営遊園地の荒川遊園が、安心して楽しめる魅力的な施設へと生まれ変わります。

○新たな地域交流拠点を整備します。

- ☞令和4年度の開設に向けて、東尾久と日暮里地域に新たに2館のふれあい館を建設します。

○東京2020オリンピック・パラリンピックを盛り上げます！

- ☞大会に向けて聖火リレーやセレブレーションなど、区民参加の事業を展開することで、スポーツへの関心や意欲を高め、記憶に残るレガシーとして未来へつなぎます。